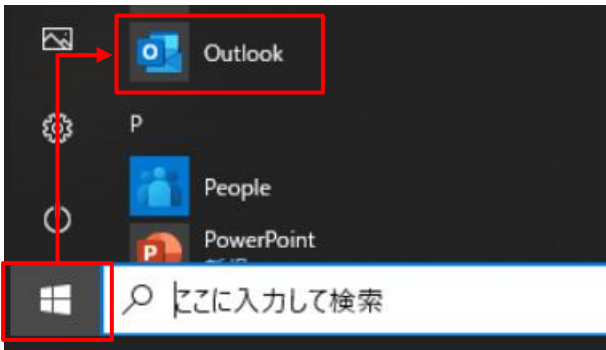
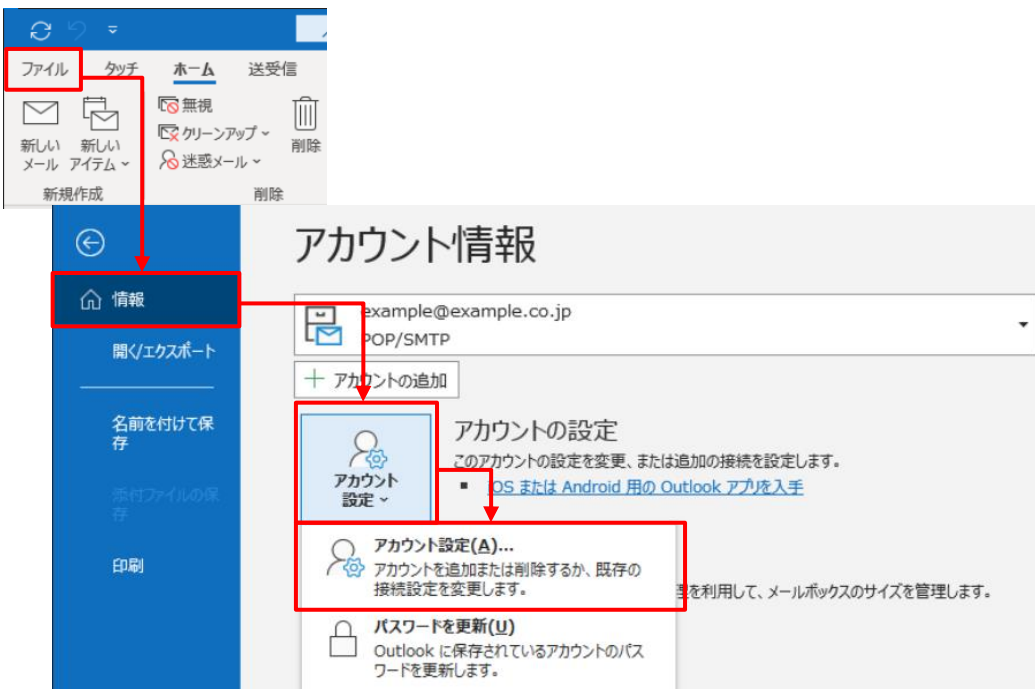


# Outlook2019 メールソフト設定内容確認方法 (送信メール設定：暗号化方法「自動」)

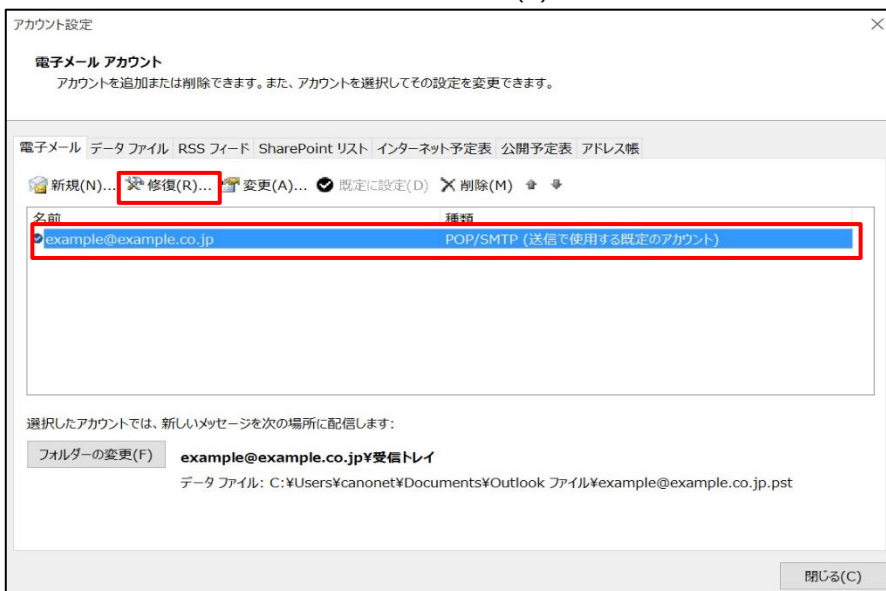
1. Outlook2019 を起動します。



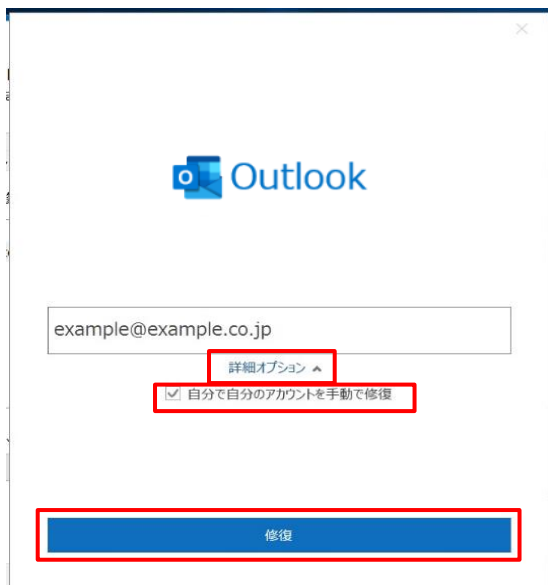
2. 『ファイル』 - 『情報』 - 『アカウント設定』 - 『アカウント設定(A) ...』をクリックします。



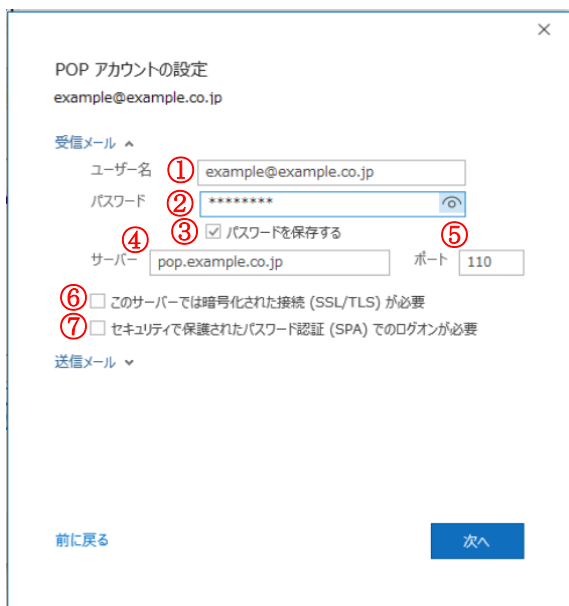
3. 設定を変更したいメールアドレスを選択して、『修復(R)...』をクリックします。



4. 『詳細オプション』をクリックした後、『自分で自分のアカウントを手動で修復』にチェックを入れます。  
『修復』ボタンをクリックします。



5. 受信メールの設定内容を確認します。



#### ■受信メール設定

①ユーザー名	メールアドレスが設定されていること。
②パスワード	メールアドレスのパスワードが設定されていること。
③パスワードを保存する	チェックされていること。
④サーバー	『pop.』に続けてお客様のドメイン名が設定されていること。 例：pop.example.co.jp
⑤ポート	『110』と設定されていること。
⑥このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要	チェックが外れていること。
⑦セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要	チェックが外れていること。

6. 『送信メール』をクリックします。

POP アカウントの設定  
example@example.co.jp

受信メール ^

ユーザー名

パスワード   パスワードを保存する

サーバー  ポート

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要  
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

**送信メール** ▾

前に戻る

7. 送信メールの設定内容を確認します。

POP アカウントの設定  
example@example.co.jp

受信メール ▾

送信メール ^ ②

① サーバー  ポート

③ 暗号化方法

サーバーのタイムアウト

④  セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

⑤  送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

⑥  受信メール サーバーと同じ設定を使用する  
 ユーザー名とパスワードを使用してログイン  
 メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする

⑦

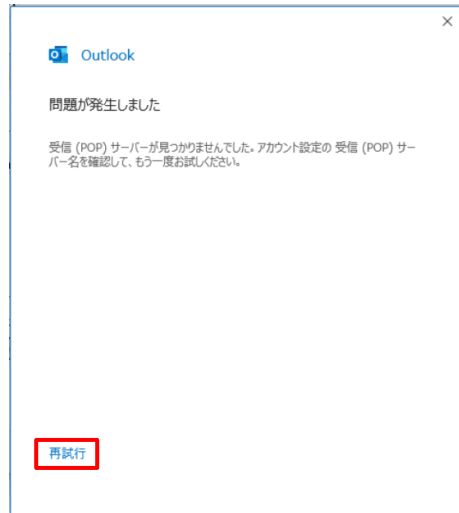
前に戻る

■送信メール設定

※【注意】UTM (HOME-UNIT など) で暗号化通信対応 (SSL インспекション) を設定していない場合、UTM で提供する機能 (アンチスパム、メール検疫他) が利用できなくなりますのでご注意ください。

①サーバー	『smtp.canonet.ne.jp』が設定されていること。
②ポート	『587』と設定されていること。
③暗号化方法	『自動』が選択されていること。
④セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)でのログインが必要	チェックがないこと。
⑤送信(SMTP)サーバーには認証が必要です	チェックされていること。
⑥受信メールサーバーと同じ設定を使用する	選択されていること。
⑦『次へ』ボタン	クリックします。

※. 右の画面が表示された場合、メール設定が間違っています。  
『再試行』ボタンをクリックして、受信メールと送信メールの  
設定内容をご確認ください。



8. 『完了』ボタンをクリックします。



9. 『閉じる』ボタンをクリックします。



10. テストメールを送信します。

メールソフト設定に不備がないことを確認するため、メール設定を見直したメールアドレスあてにテストメールを送信します。

※件名とメール本文が無い場合、迷惑メールと判定される可能性があるため、必ず件名を入力してください。

テストメールが受信できない場合には、設定内容をもう一度ご確認ください。